

①

政務活動費出金票

出金日	令和6年4月1日
項目	広報費
摘要	市政レポート(No.21・No.22)郵送料(503通×94円)
	日本郵便株式会社(浦川原郵便局)
金額	47,282円

(↓領収書等貼付↓)

領収書		第 415493-01 号	
おなまえ	石田 裕一 様	<領収内訳>	<備考>
受領金額	現金 47,282 円	小切手	円
10%	(内消費税等) 4,298 円	切手	円
8%	(内消費税等) 円	証紙	円
非課税	円	キャッシュレス決済	円
※ 金額欄を訂正しているものは無効です		(決済ブランド名:)	
お取引の内容			
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (別記) 計器予納金 受取人払 着払 その他()	郵便 (@ 94 円) × 503 (枚・個・通・件) (@ 円) × (枚・個・通・件) (@ 円) × (枚・個・通・件) (@ 円) × (枚・個・通・件) (@ 円) × (枚・個・通・件) (@ 円) × (枚・個・通・件)	
貯金			
保険	保険料の払い込み	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数
		年 月期から 年 月期まで 年 月期まで 年 月期まで	年 月期から 年 月期まで 年 月期まで 年 月期まで
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	(申込書番号) 8%(食品)* 10%(食品以外)	
上記の金額を、確かに領収いたしました。		*印は軽減税率対象商品です	【郵便局】 収入印紙 課税相当額 以上貼付
2024 年 4 月 1 日	取扱郵便局 浦川原 郵便局	電話番号 025-599-2250	
日本郵便株式会社 (所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号) 登録番号: T1010001112577		取扱者氏名	取扱者印
※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。		第 415493-01 号	



石田裕一



上越市議会市政レポートNo.21

上越市議会「議場コンサート」初開催 (令和5年9月4日)

●出演アーティスト

JO グレイス
ゴスペル クワイア

市民の皆様は議場に足を運んでいただくきっかけとして、9月議会開会前に議場コンサートを開催しました。傍聴席は満員の、60名の市民の皆様からお越しいただき、素晴らしい演奏をお楽しみいただきました。今後も議会に関心をもってもらえる取組を考え、議会活動に努めて参ります。



★議長就任一年を経過して【議長公約】の進捗状況

令和4年5月の議長選挙の所信表明で、大きく3点の公約を述べる。

- ① 議会の代表として中立・公正な職務遂行に努め、民主的かつ効率的な議会運営を行う。
- ② 議会のICT化の推進。オンライン議会と通年議会の検討を行ない、一定の結論をだす。

- タブレット導入6年目、今年8月にNEWタブレットに更新
- 政務活動費の収支報告「セムカン」を県内初の取組み試行
- ラインワークス導入により、議員間、議会事務局との連携強化
- 「通年議会」の採用を決定、「オンライン議会」検討中



●NEWタブレットで「セムカン」を活用し、議会運営効率化に努める

③ 議会報告会・意見交換会の見直しを進める。

●今年の3月議会報告で「You Tube」で初めて発信



正副議長、4常任委員会・正副委員長が出演

●意見交換会を重点に置き、単座でのグループ方式で実施



「意見を聞く会」中郷区開催での様子
5月は、もう一会場、柿崎区でも開催

●新たに商業施設で意見交換「議員と市民にトーク」初開催



直江津エルモール「無印良品」の「Open MUJI」にて開催

●その他

●小中学生の「議会学習」に重点を置き実施

当初一般市民に向けた市民議会の開催も検討したが、好評である小中学校の議会学習に重点を置き、多くの子供たちを受け入れることに決め、今年度は積極的に働きかけて、すでに14校からの申し出を受けている。

●「議場コンサート」開催(上記の通り)





石田裕一

令和6年
新春号

上越市議会市政レポートNo.22

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、上越市においても、
負傷された方や家屋の損壊に見舞われた方が非常に多くおられました。
被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。
地震から1カ月が経ち、少しずつ復旧にむけて動きだしていますが、
今後とも一日も早く、地震前の平穏な日常が戻ることを願い、私もしつかり
努めて参ります。

さて今年の干支は(甲辰)、勢いを増しながらぐんぐん成長していく
年です。物価高騰もあり、まだまだ厳しい経済情勢の中にあっても、
「昇り竜」のように力強く飛翔する年になることを願っております。
これからも未来につながる議会を目指して取り組んで参ります。



「議員と気軽にトーク」
in子どもセンターの一コマ
(令和5年10月12日)

★2023年・後半の議会運営を振り返り

昨年は新型コロナウイルス感染の終息と共に、
上越市内の経済も少しずつ活性化して参りましたが、
昨年夏の猛暑、雨が降らない自然現象により、農地は渇水等で被害を
受けました。そして米の品質及び収量についても大きなダメージを受けました。
市議会と致しましても、農業関係に対する緊急支援についての補正予算を臨時会も
開催しながら対応してきました。今後も上越市の重要な産業である農業を守るため努めて参ります。

〔令和5年第5回(9月)定例会〕

(9月4日～27日)



●9月議会は「議会学習」に5校からお越しいた
だき、令和5年度全体で14校の議会学習を実施

〔令和5年第6回臨時会〕

(10月30日)



●臨時議会では「エネルギー高騰支援金」と
「干ばつ災害復旧事業」の増額を提案

〔令和5年第7回(12月)定例会〕

(12月1日～15日)



●令和5年最後の議会
この一年で7回の議会を開催

★令和5年後期「意見を聴く会」と「議員と気軽にトーク」開催

意見を聴く会「板倉会場」

(令和5年10月9日)



意見を聴く会「安塚会場」

(令和5年10月10日)



議員と気軽にトークin子どもセンター

(令和5年10月12日)



2会場共に、参加者から意見が出やすいように、車座形式で、グループに分けて、意見交換会を実施
オーブンプラザ内の子どもセンターでの開催。子育て世代と意見交換で盛況

令和5年度は議会報告会と意見交換会の見直しを行い、リニューアルして実施。市民の意見を聴くことを主とする「意見を聴く会」と、
議員が人の集まる所へ行く「議員と気軽にトーク」を開催。新たな取組で、新たな世代の人の意見も聞けた。